

Ⅰ 小深町自治会



令和５年度 第４８回千葉の親子三代夏祭り開催おめでとうございます。

私たち小深町自治会は、千葉の親子三代夏祭りに参加させて頂きⅠⅠ回目となりました。

私たちの住む小深町は地域の方々と協力し合いながら様々な行事を行っております。

元旦祭から始まり、節分祭、盆踊り、９月に行われる小深八幡神社御祭禮では、たくさんの方々にご支援ご協力いただき、笑顔と笑い声の飛び交う祭りを行っております。

このような人と人との繋がりを大切にして、次世代の子どもたちに伝承していければと思います活動しております。

４年ぶりとなる千葉の親子三代夏祭りの参加を通して、当町会、参加されている皆様、そして千葉市が今以上に活気があふれるように小深町の神輿を元気に楽しく担ぎたいと思います。

2 山王連（山王神社神輿会）



皆様、ご無沙汰しております。

そして、千葉の親子三代夏祭り、開催おめでとうございます。

山王連（山王神社神輿会）でございます。

私たち山王連は、千葉市稲毛区山王町にあります山王神社を中心に、氏子会、神輿会、町内会の皆様の協力をいただきながら活動している団体になります。

手作り神輿から始まった山王連は、今回、親子三代夏祭りでは4回目の参加が出来るようにまできました。

歴史はまだ浅い団体ですが、みんなで精一杯活動して「辛い時ほど笑顔を！！！」をモットーに、頑張っています。

今日の渡御に際して近隣の団体様のご協力を頂き、御神輿を担がさせて頂いております。

参加して下さった皆様、そして今、山王神社の御神輿を見て下さっている方々に少しでも”元気”をお届けして、これまでコロナ禍で閉鎖的だった雰囲気を一掃して楽しいお祭りになる事を祈念して担がさせて頂いています。

皆さまどうぞ応援の掛け声をよろしくお願いいたします。

3 国際ロータリー第2790地区千葉市内ロータリークラブ



国際ロータリー第2790地区第3グループの7クラブとしては、これまで3回神輿かつぎに参加してきました。今年は、千葉市内に在籍する11ロータリークラブが一致団結で参加し、神輿かつぎを大いに盛り上げます。

ロータリーとしては、通算で4回目の参加となりました。

我々ロータリアンはもとより、国外からの奨学生や様々な青少年奉仕活動者も含めて幅広くロータリーファミリーが参加し、地域振興発展を念じて、明るく元気よくお神輿をかつぎます。

我々がかつぐロータリーの神輿は、新千葉クラブの長谷川会員が代々御守りする「家宝の神輿」で、地域社会と皆さまの心を豊かに輝かせてくれる、とっても縁起良さが自慢の神輿です。

国際ロータリーは118年の歴史があり、世界の200カ国以上に約36,000を超えるロータリークラブがあります。

我が千葉県は第2790地区として83のクラブが活躍し、多種多様な職業人や市民のリーダーが「世界を変える行動人」となり、一人一人の会員が貴重な経験と豊かな知識を活かして、社会奉仕活動や人道的支援活動を積極的に取り組んでいます。

信頼し合う良き仲間としての友愛を広め、互いに尊敬し切磋琢磨しあう学びの場であるクラブ例会に於いても、心地よい親睦を深め合いながら自己研鑽を重ねています。

他を思いやり他人の為に尽くしてあげる「奉仕の理念」を確信し、会員一人一人が地域社会に率先して溶け込み、明るく元気な地域振興の一助になることを念じながら、ロータリアン精神を日々発揮させております。

今回、千葉市内にクラブの活動拠点を持つＩＩクラブが共同参加し、地域の皆さんとご一緒に仲間入りをさせて頂くことは、とっても光栄なことです。

併せて、我々千葉市内のＩＩクラブでは、新しいお仲間を大歓迎すべきと、各クラブが準備を整えお待ちしております。

千葉の親子三代夏祭りのご縁を大切にして、是非とも「ロータリアン」として多くのお仲間が増えてくれることを楽しみにしています。

地元となる地域があつてこそそのロータリー活動です。

地域の皆様方には、是非とも千葉市内に在籍するＩＩロータリークラブと手を取り合つて頂き、ご一緒になって地域社会を明るく活き活きと輝かせていきましょう。

国際ロータリー第２７９０地区の第３と第４両グループの千葉市内に在籍する、千葉・千葉南・新千葉・千葉西・千葉中央・千葉港・千葉幕張・千葉東・千葉北・千葉緑・千葉若潮の各ＩＩロータリークラブは、今後も地域に密着した貢献を心掛けて参ります。

今回の神輿かつぎを通したご縁を大切にして、一層地域に密着した奉仕活動を心得実践して参りますので、ロータリークラブへのご理解と交流を密にして頂きたく、地域の皆様方には、今後ともご厚情を宜しくお願い申し上げます。

4 志生會

私達、志生會は1982年に同好会として発足し、今年で41年目を迎えます。当初から親子三代夏祭りに参加し、後に自分達で神輿を購入し、保存会として親子三代夏祭りに参加いたし現在に至っております。発足当初より地域及び社会貢献、青少年育成を基本理念として、活動しています。主に、地元の人々が中心となっておりますが、近年は様々な地域の方の参加も増え、活動の幅も広がりを見せています。今回、祭りを見に来られた方で神輿に興味のある方は、気軽に声を掛けて下さい。

5 正喜會（辺田町三社神社みこし保存会）



千葉市緑区辺田町内会（250 世帯）は、大人用のみこしを作り、町内会三社神社の祭り（2011 年 8 月例祭）に町民に披露した。

辺田町内にある三社神社は大山咋神（おおやまくいのかみ）など 3 柱の神が祭られている歴史のある神社で、後水尾天皇の時代、元和 3（1618）年に作られた子供みこしが修理を重ねながら現在に引き継がれている。これまでは大人の担ぐみこしがなかったため「子供みこしを土台に大人バージョンを」と、三社神社の役員で辺田町内会祭り実行委員長の戸枝喜一（正喜會会長）が、知人の松本二三夫（大工）さんにみこしの制作を依頼し、手作りみこしを作成した。

2011 年 8 月 27 日の町内祭りを迎え、中央区村田町に本部を置く神輿を担ぐ有志の会「志生會」（当時、相馬義広会長。会員 150 人）が、飾り付けから担ぎ棒の取り付け方など指導。数時間かけて組み上げたみこしが、午後 4 時に三社神社を出発。日が暮れるまで辺田町内を練り歩き、町内の人たちに披露した。

以上の経緯から正喜會が発足し、戸枝喜一正喜會会長のもと、毎年地域活性化の為、活動している。

6 市原うたげ會

第48回千葉の親子三代夏祭りの開催おめでとうございます。

當會としまして、20回目の参加をさせて頂き誠にありがとうございます。

1996年発足依頼、会員の力と友好団体のお力添えのおかげで現在まで存続してまいりました。

年間20数ヵ所の大小様々なお神輿を担がせて頂きお祭りに参加させて頂いております。

今後共、微力ながら、日本のお祭りを盛り上げていきたいと思ひます。

7 粋輿會



私共粋輿會は、市原市を拠点として発足し、40数年を数えます。

現在は5代目會長のもと、20代から50代の幅広い年齢層で、活気溢れる會へと成長を続けております。

神輿の繋がりにより、地域の活性化の推進を目指し、粋に、楽しく、元気よく、を信条に、千葉県内の交流団体と共に、活動を展開しております。

毎年5月の「浅草神社例大祭三社祭」に始まり、10月の「上総いちはら国府祭り」までの約6ヶ月間、関東近県の大小様々な祭礼やイベントに参加し、若手もベテランもまた、女性会員も一体感を持って神輿に華を添えております。

今、担いでいる大神輿は、當會で所有しているものです。

先人諸先輩方や、會員の、神輿を通じて、祭りという日本の伝統文化を守り次世代に継承していきたいと、思いのこもった大神輿です。

その伝統ある大神輿とともに、粋輿會による威勢のよい掛け声と粋な担ぎ方を是非皆様ご覧ください。

8 神輿同好会 喜樂會



『喜樂會』とは読んで字のごとく、楽しく喜ばしい担ぎの会に27年前に立ち上げ、当初から三社祭り、鳥越神社などの東京祭事や千葉市内・銚子・八日市場、そして遠くは、埼玉、山梨などで神輿を担ぐ遠征の会として活動してまいりました。

私どもの神輿は、『万灯神輿』と呼ばれる神輿で、提灯や胴に灯りが入ると胴に施された錦絵がその光に浮かび上がり、昼間より夜の方が華やかになる神輿です。

また、普段から会員たちは稲毛の海岸などに集まり、練習用の担ぎ棒50kgの重りをぶら下げ、江戸もみの足捌きの練習を重ねております。そもそも神輿は、一人では担ぐことはできず、みんなで力を合わせて進んでいきます。おのずと日頃から練習にも力が入ります。27年という歩みの中で、お付き合いいただいた方々や、今回の神輿渡行に協力いただいた方々のお力添えて『喜樂會』は神輿をあげることができました。そして、将来のある若い人たちにも日本古来の文化である神輿を肌で感じてもらいたいと考えております。

本日は、神輿は一人では担げない、みんなで力を合わせて担ぐという事を粹な担ぎと掛け声でお見せしたいと思います。みなさん掛け声、応援宜しくをお願いします。

9 はなみこし実行委員会

平成8年、親子三代夏祭り20周年を記念して始められた「女みこし」に千葉市女性教職員が参加したのが始まりです。翌年、千葉市の子どもたちの健やかな成長と新しいふるさとづくりを願って「みこし実行委員会」が結成され、「はなみこし」と命名されました。今年は「はなみこし」も28年目になります。

また、軽快なリズムと掛け声で「はなみこし」を盛りたてるのは、20年来のお付き合いのある匝瑳市八日市場 仲町囃子連の皆様です。

八日市場の伝統の祭り「八重垣神社」の祇園祭は、毎年8月4日・5日に開かれています。20ものお神輿がくり出し地区ごとに異なるおはやしがそれを盛り上げる大変賑わいのあるお祭りです。今年3月には「ちば文化遺産」に選定されています。

今年もまた、仲町囃子連の軽快なリズムに乗って、「はなみこし」笑顔で頑張ります。

10 参輪連



我々「参輪連」は、市内の神社祭礼への奉仕を通じて、地域の文化や習慣を大切にし、地域社会に貢献する目的をもって活動する地元神輿同好会の相互協力団体です。

我々地元市民としても、幼き頃よりその賑わいに親しみ、やがて担ぎ手として参加し、これまでに千葉市の発展や成長と共に回数を重ねてきた「親子三代夏祭り」は、私たち故郷のお祭りとして誇りと思っております。

親子三代夏祭りに7回目の参加となり、今回も「寅みこし」による夜渡御を実施します。

「千葉おどり」と「太鼓」と共に、賑わいある華やいで明るく楽しい夏の風物詩となりますよう参輪連は一丸となり盛り上げます！

「参加団体」

神輿同好会 極楽蜻蛉(ごくらくとんぼ) 神輿同好会 千祭会(せんさいかい)
小深町青年会(こぶけちょう せいねんかい) 神輿保存会 愛千会(あいせんかい)